

裁判傍聴研修会

日 時 令和7年11月6日(木) 13:00~19:30
 場 所 名古屋地方裁判所/愛知県弁護士会館
 参 加 者 青年部20名(愛知県弁護士会若手活動部からは8名)

青年部(富田康祐会長)は、名古屋地方裁判所にて「裁判傍聴研修会」を実施しました。今回の研修では、日頃より交流のある愛知県弁護士会若手活動部の協力を得て開催され、青年部は20名、弁護士会若手活動部からは8名が参加しました。

参加者は2班に分かれ、道路交通法違反、窃盗、建造物侵入、覚醒剤取締法違反、強盗致傷、民事訴訟など、多様な刑事裁判計11件を傍聴しました。法廷内には独特の緊張感が漂い、被告人、検察官、弁護人、裁判官の言動が真剣に交錯する様子に高い臨場感を覚えました。普段の業務では触れることのない「人間のドラマ」に引き込まれるように傍聴する姿が多く見られました。

判傍聴の後は会場を愛知県弁護士会館に移し、弁護士会若手活動部所属弁護士による解説セミナーが行われました。法的観点からの事件分析や裁判運営の仕組みについて詳しい説明があり、参加者からは多くの質問が寄せられました。

その後、弁護士会若手活動部との合同懇親会が開催され、業種を超えた意見交換や活発な交流が行われ、参加者からは「法律遵守の意識が高まった」、「裁判の流れが理解できた」、「弁護士との交流が貴重だった」と好評の声が多く上がりました。



集合写真

主催者の富田会長は、「参加した青年部20名全員にとって裁判傍聴は初めての経験でしたが、実際の裁判を目の当たりにし、法の重みや社会の仕組みを学ぶ貴重な機会となりました。今後も継続して開催していきたいと考えています。」と、次回開催への強い意欲を語りました。



若手活動部の弁護士による解説セミナー